

校長室だより 第3号

校長 瀧 俊彰

中間テストに向けて 授業・家庭学習・テスト勉強計画の大切さ

6月5日～7日に今年度初めての中間テストが行われます。1年生にとっては初めての定期テストとなります。テストの目的は学習したことがどれだけ定着しているかを調べ、十分に理解できていない部分を再度学習することにあります。また、学力を向上させるための一つの節目であると思います。定期テストを有意義なものにするために次の3つのことをお願いします。

1. 「授業を大切にしよう」

1日のうちで学校にいる時間は約10時間でそのうちの5時間は授業時間です。普通に生活すれば睡眠時間に次いで授業を受けている時間が長いということになります。なぜならば学校で最も大切なものは授業であるからです。そして、学力をつけるために一番大切なものも授業です。授業への取り組みの差が学力の差につながるといっても過言ではありません。その授業に参加しないことや適当に時間を過ごすことは、自分自身で自分の学力を伸ばすことをやめてしまっていることとなります。本校では協同学習に取り組んでいます。まずは自分で課題に取り組み、話し合いに参加し、お互いに教えあうなど自分のできることからコツコツやろう。

2. 「家庭学習をしよう」

授業中に一生懸命勉強して理解できたことも時間がたてば忘れてしまうこともあります。また途中までの理解で終わっていることもあります。そこでさらに理解を深めるためには家庭での学習が必要です。いろいろな方法があります。例えばEライブラリーや単元別プリントを利用してください。タブレット端末機を活用しての学習を進めていくのも一つの方法です。

家庭で自分のしなければならぬことを1とします。まったく何もしないことを0とします。1か月の単位で考えましょう。

$$0 \times 30 = 0 \quad 1 \times 30 = 30 + \alpha$$

まったく何もしなければずっと0のままです。0と30の差は1か月で30ですが時間とともにその差が大きくなっていくのは明らかです。そして $+\alpha$ は家庭学習の習慣の定着です。

3. 「テスト学習計画を立て実行しよう」

何から勉強すればよいということがないように、テスト10日前くらいから無理のない計画を立てましょう。各教科の先生からテスト勉強のポイントのアドバイスがあります。まずは範囲の中で重要な部分をつかむことです。その部分を中心に計画して下さい。勉強の中身・質が問題であると思います。計画に従い、自分の力を十分に発揮できるようにして下さい。



令和 5 年 5 月 30 日 岸和田市立光陽中学校